



静岡リサイクルでは、様々な環境への取り組みが行われています

静岡リサイクル事業協同組合
静岡県静岡市葵区富厚里 1859の1
Tel 054 (270) 1622 Fax 054 (270) 1618
http://www.shizu-re.jp

長い夏の後の秋はあっさりりと去っていき、気づけばもう年末です。今年も残りわずかとなり、だんだんと気忙しくなってきました。2012年の当組合を振り返ると、新しい取り組みがいくつかありました。上手くいく事はばかりではありませんでしたが、その反省を生かし、来年の取り組みへと繋げていけるよう頑張っていきます。



第10回ごみリサイクル展が開催されました

市役所前の「葵スクエア」にて開催された「ごみリサイクル展」に参加しました。「ごみリサイクル展」は、市民の皆様にごみの減量化と資源化に関する意識を高めてもらうために、静岡市と廃棄物処理やリサイクル事業に携わる事業所とで行っているイベントです。今年は10月6日（土）・7日（日）に行われました。今回当組合では、毎年行っているサンドブラスト体験の他に、ペットボトルのリサイクルについて市民の皆様により知っていただくこと、パネル展示やペットボトルを使った工作体験など、新しい企画で参加しました。



初めての企画ということで、事前の準備から試行錯誤を繰り返し、当日は、なかなか予定通りにはいかない事もありましたが、多くの方に体験していただき、無事に2日間を終える事が出来ました。そしてサンドブラスト体験の売上は、その他の事業所さんの企画の売上げと共に「ストップ温暖化!清流の都しずおか創造推進協議会」に寄付させていただきました。

この件で後日、静岡市より表彰を受け、感謝状をいただきました。



10月30日（火）・31日（水）と、従業員の健康診断を実施しました。今回から診療機関を「静岡産業労働福祉協会」に変更したため、前回までと違う点がいくつかありましたが、大きな混乱も無く、むしろとてもスムーズ進行したようです。なにしろ、健診バスが3台も来たので当然かもしれません。仕事はもちろんですが、何をしてもまず健康である事がとても重要です。年一回の健康診断は、毎日の食事や生活習慣を見直す良い機会です。健康診断の結果を踏まえて、従業員全員が自分の健康管理をきちんと行っていく様、徹底していきたいと考えています。



おでん
はじめました



あたたかいものが恋しい季節になりました。食堂では、10月中旬ごろから隔週でおでんを販売しています。はんぺん・大根・こんにゃく・もつなど、定番の具材がそろっています。値段は1つ30円前後、高いものでも70円と、お手頃な価格設定になっていて、食屋の一品に加えたり、タッパーで持ち帰ったりと、好評を博しています。一番人気は「たまご」だそうで、多めに入れてもすぐ無くなってしまいます。「大根」もやはり人気で、週の中ごろになると味がよくなり、食べごろになるようです。密かに人気なのが「ロールキャベツ」。これは、入れたその日の味のしみ込み加減が一番美味しいそうです。おでん販売、いつまでやるのかは当組合の料理長（従業員全員、いつもお世話になっています）曰く、「私の気分次第かな（笑）」とのことでしたが、寒い間は続ける予定になっているようです。この冬のあいだは美味しいおでんが楽しめます。

